



プレスリリース

## アトラシアン、IT ソフトウェア業界における 2021 年のトレンドを予測 ニューノーマル時代を勝ち抜く企業づくりを目指して

【2021 年 1 月 14 日】チーム・コラボレーションと生産性向上を支援するソフトウェア企業のアトラシアン（NASDAQ: TEAM）は、2021 年の IT ソフトウェア業界のトレンド予測を発表しました。昨年来の新型コロナウイルス感染拡大の影響によって世界中の企業で働き方の改革が急務となり、IT ツールの導入が急速に進み、ソフトウェア企業の重要性が高まりました。アトラシアンのリーダーが、それぞれの視点から 2021 年のトレンドを予測しました。

### 1. 「デスクでの 8 時間労働は過去の慣習となる」 ワーク・フューチャリスト ドム・プライス

2021 年も昨年に引き続き、日本を含めて世界でリモート・ワークなどの新しい働き方が企業文化として普及してくるとみえています。長期的には、決められた時間にオフィスでデスクワークをするような旧来型の慣習から、IT ツールを駆使したより柔軟で包括的な働き方に本格的に移行していくことになるでしょう。

### 2. 「ソフトウェアの自動化が不可避になる」 プラットフォーム責任者 マイク・トリア

IT インフラをクラウドに移行し、マイクロサービス・アーキテクチャを採用するエンジニアリング組織が増えるにつれ、扱いの難しい分散型システムを管理する方法を見出すことが課題になるでしょう。今まで新しい取り組みとみなされてきた自動化ツールは、2021 年には不可避になるでしょう。

### 3. 「強力なエコシステムなしで SaaS 企業の存続は不可能になる」 CTO シュリー・ヴィシワナート

ソフトウェア業界の統合が進むにつれて、エコシステムは一段と重要になるでしょう。実際、ユーザーは複数のプロバイダーのサービスを利用しています。ソフトウェア企業が成功するためには、自社製品が他社のものとうまく連携し、機能することを念頭におく必要があります。しかし、エコシステムが拡大するほど、脆弱性が課題となり検知するのが難しくなってきます。エコシステム全体に渡って最高レベルのセキュリティとプライバシー管理を提供し続けることが以前に増して重要となるでしょう。

### 4. 「データとプライバシーの規制強化が AI と機械学習モデルに多大な影響を与える」 CTO シュリー・ヴィシワナート

データ管理への投資は、AI や機械学習システム構築を成功させる上で重要になるとみえています。より優れたデータ管理のフレームワーク、プラットフォームやシステムを備えた企業が、効果的な AI や機械学習のツールを構築する競争において優位となるでしょう。



## 2月17日(水)「Atlassian TEAM TOUR Tokyo 2021」オンライン開催決定

アトラシアン製品の最新情報に加え、革新的な企業やオピニオンリーダーが登壇するオンライン・イベントを開催します。今年のテーマは「危機を突破する組織力」。変化に適応する組織の構築やこれからの働き方について、ノウハウやテクノロジーを習得いただくことができます。参加費無料で、どなたでも聴講いただけます。プログラムの詳細と参加登録方法は[こちら](#)をご参照ください。

###

### アトラシアンについて

2002年豪州シドニーで創業。あらゆるチームの可能性を解き放つことを企業のミッションとし、チームによる作業の整理、議論、完遂を支援するコラボレーションソフトウェア開発を手掛けています。アトラシアンの顧客はゼネラルモーターズ、ウォールマートラボ、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチ、リフト、スポティファイ、NASAなど17万4000社を超えています。顧客企業はプロジェクト管理、コンテンツ作成・共有やサービス管理ツールを利用することでチーム・コラボレーションを実現し、期限内に質の高いサービスや製品を提供することができます。主要製品はソフトウェア開発チーム向けのオンプレミスおよびSaaSプロダクトで、Jira Software（プロジェクト管理）、Confluence（コラボレーション）、Trello（タスク管理）、Bitbucket（ソースコード管理）、Jira Service Desk（ITSM）などがあげられます。日本法人のアトラシアン株式会社は2013年の設立以来、日本語によるお問い合わせ対応や技術サポートの提供、マーケティングなどの業務を行っています。